

# 鎌倉市スマートシティ官民研究会 事業化分科会説明会

令和5年(2023年)8月21日(月)①14:00~15:00 ②18:00~19:00 オンライン

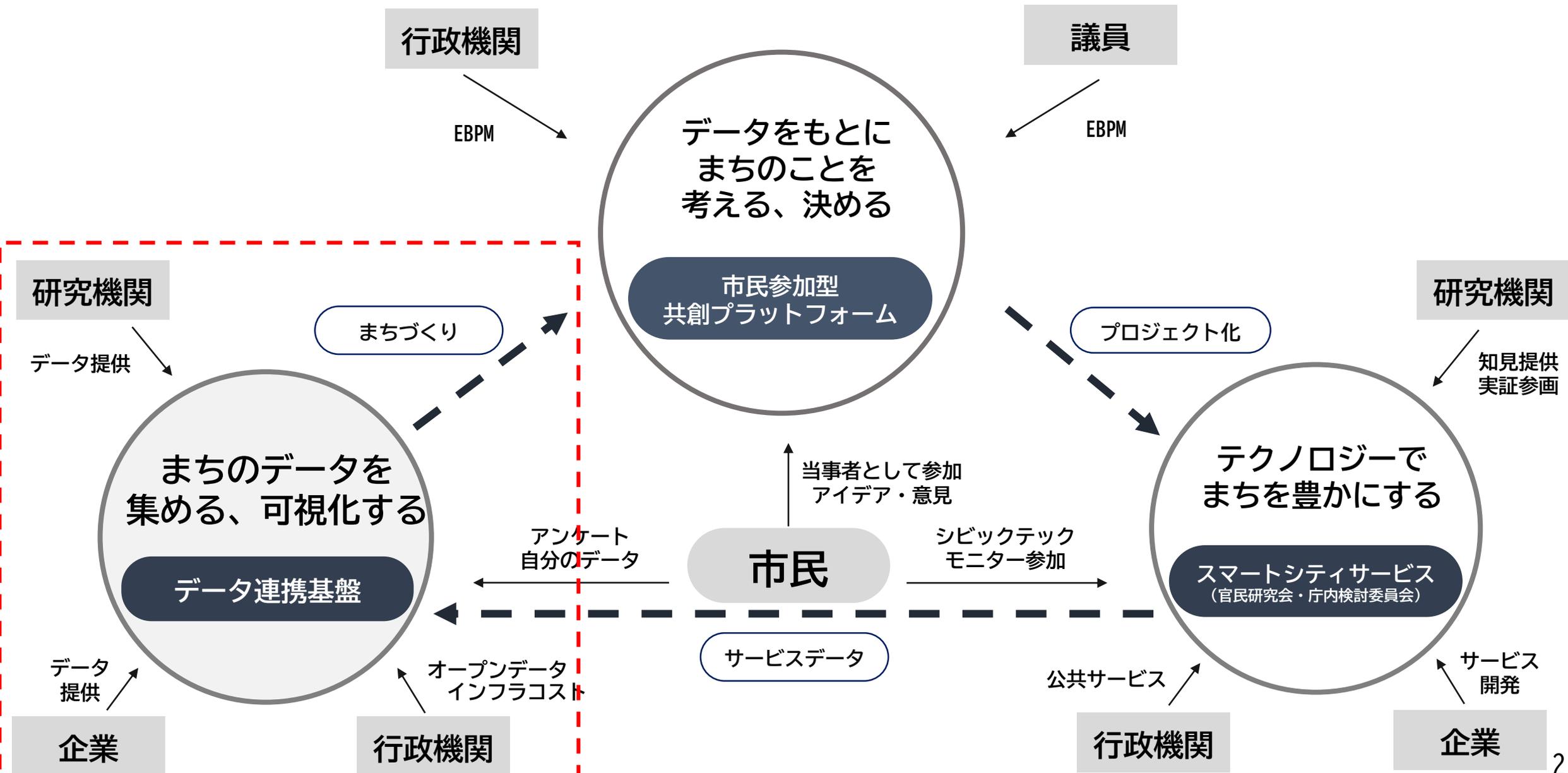
## 《内容》

ご挨拶（鎌倉市共生共創部次長兼政策創造課担当課長 吉田）  
鎌倉市のデータ連携基盤の役割や機能について（富士通Japan株式会社 加藤様）  
事業化分科会の取組目的と内容、年間のスケジュールについて（鎌倉市共生共創部政策創造課 若松）  
事例紹介、事業化分科会への参加意義について（一般社団法人コード・フォー・ジャパン 酒井様）  
事業化分科会への参加方法（鎌倉市共生共創部政策創造課 若松）  
質疑応答

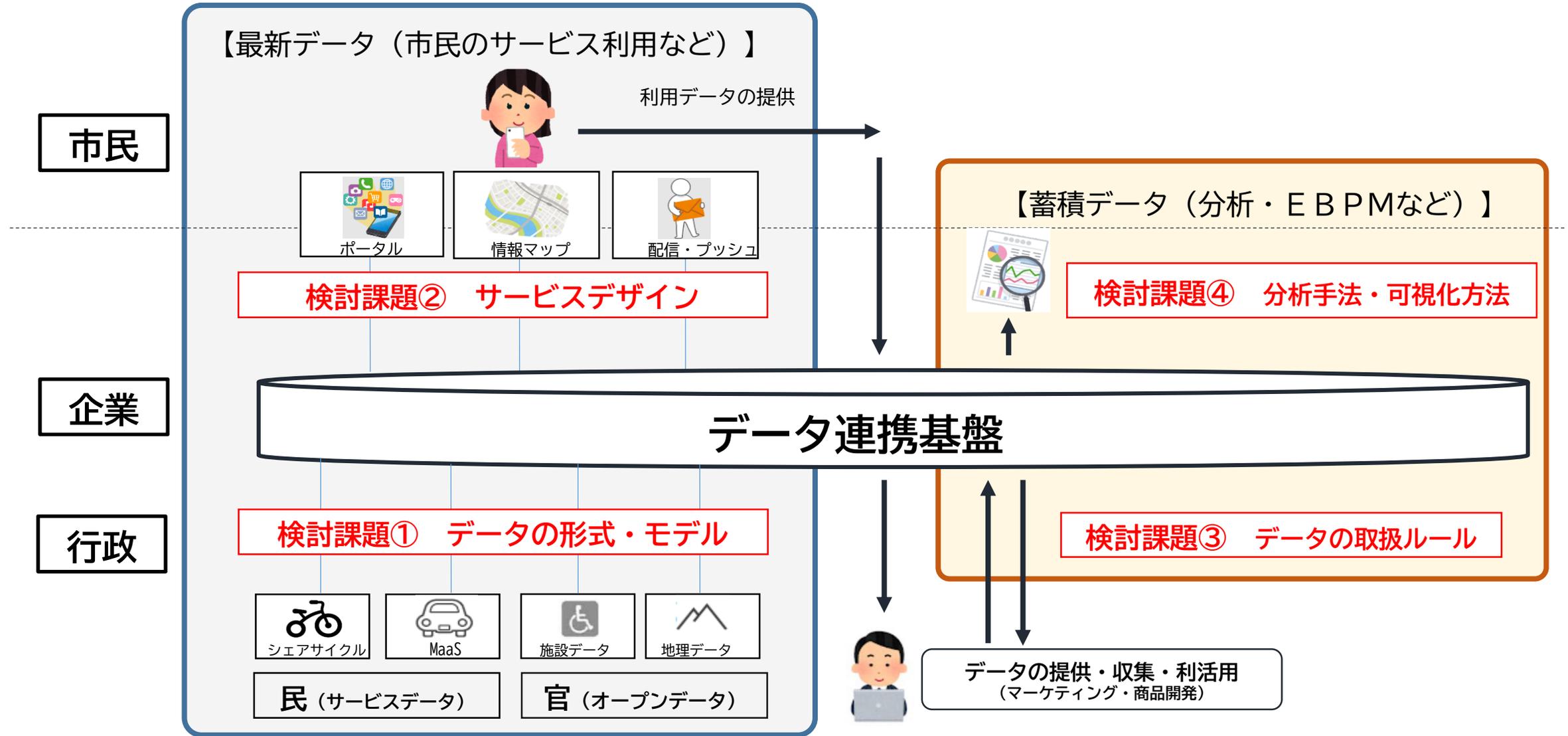
## ○説明会の開催にあたって

- ・説明会の様子は録画をさせていただきます。録画の内容については、後日、本市のHP等において掲載をさせていただきますので予めご了承ください。
- ・接続後、お名前を「(会社名)(お名前)」に変更をいただきますようお願いいたします。  
(カメラの表示はオフでご参加をいただけます)

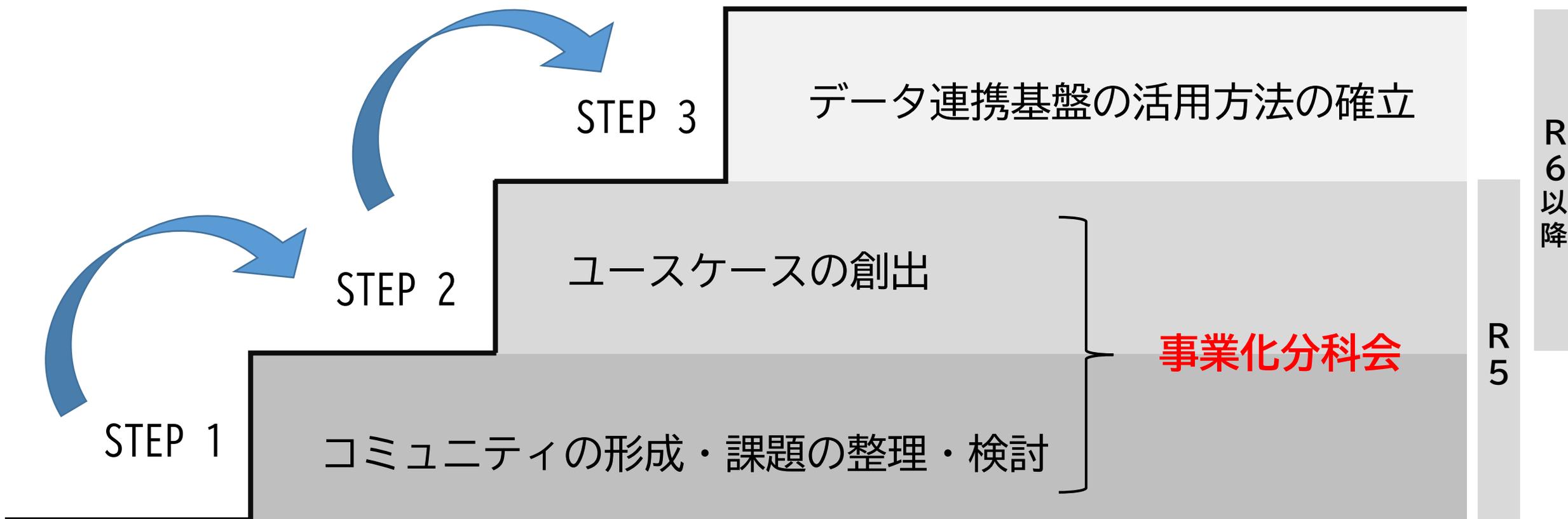
# ○ 鎌倉市スマートシティを支える3つの基盤



# ○ データ連携基盤の利活用にむけた課題点



# ○ 取組のステップについて



# ○ 事業化分科会について

## スマートシティ官民研究会

### パートナー会員

江ノ島電鉄株式会社 / 株式会社カヤック / 医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院  
湘南モノレール株式会社 / 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート  
慶應義塾大学SFC研究所 / 一般社団法人コード・フォー・ジャパン / インテル株式会社

事務局 鎌倉市

設置

### 事業化分科会

参加

一般会員  
(170社)

## スマートシティ官民研究会事業化分科会

### 【目的】

分野横断的な取組又はデータ利活用の推進に資する活動の事業化に向けた調査、研究、検討及び実証等を行う

### 【活動対象】

<フェーズ1> 分野横断的な取組又はデータ利活用の推進により、地域課題の解決に資するものであって、事業の調査、研究、検討から実証に至る段階の活動

<フェーズ2> 分野横断的な取組又はデータ利活用の推進により、地域課題の解決に資するものであって、事業の実証からサービスの実装に至る段階の活動

### 【設置・参加】

- パートナー会員が設置を提案できる(提案会員)
- 分科会への参画を希望する一般会員は、パートナー会員のいずれか又は事務局(鎌倉市)の推薦を受け、全てのメンバーの承認を得ることで参画できる

### 【費用負担】

分科会の活動に要する費用はメンバーが負担するものとし、その額及び負担割合はメンバーが協議して決する

# ○ 事業化分科会組成について

## ○ 事業化分科会（データ連携基盤）の組成

### 事業化分科会の目的

各ステークホルダーとのデータモデルや運用ルール等の検討と策定を通じて、  
地図情報(マップ)を活用したスマートシティサービスのユースケースを創出する

#### 会議体参加企業と役割

分科会メンバー

- ・A社
- ・B社
- ・C社
- ・鎌倉市

・・・etc

構築ベンダー

富士通  
Japan

アドバイザー

Code  
for  
Japan

#### 検討事項

データモデル

データ運用ルール

サービスデザイン  
・可視化方法  
・操作UI

(マネタイズモデル)

#### 達成目標



イメージ提供 富士通Japan

- オープンデータによる地域の資源や課題の可視化
- 事業者のサービスの可視化
- イベント情報など、地域密着情報を可視化

# ○ データ連携基盤とオープンデータ化

鎌倉市のオープンデータの推進により、データ連携基盤を官民共創のプラットフォームへ

## オープンデータ化しているもの

既にオープンデータ化をして鎌倉市のHPなどで提供  
をしているデータ

人口統計 / 将来人口推計(平成24年3月実施)  
鎌倉の統計(統計書) / 市内AED設置情報  
市内公設消火栓、公設防火水槽位置情報  
市内公衆トイレ情報 / 公園の施設  
市内避難所、津波来襲時の避難建物・避難空地、広域避難場所  
市内施設(公共施設)の名称、電話番号、住所等のデータ など

## これからオープンデータ化

市が保有している各種データを、推進プロジェクトに  
合わせて随時オープンデータ化

施策を実施した際の計測データ

市が持つデータで、どのようなデータがあれば  
本市の課題の解決につながるか、また、  
官民研究会会員の皆様の事業に有益なものとして  
活用できるかを協議していく。

## データ連携基盤

データのフォーマットを統一  
最新データを連携

## ○ 今後のスケジュール

- 事業化分科会参加希望事業者の募集 8/21(月)～9/1(金)
  - ・e-kanagawaからのお申し込み

事業化分科会参加ご希望の事業者様は、以下のフォームに下記事項をご記入ください。

<https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142042-u/offer/userLoginDispNon.action?tempSeq=24519&accessFrom=>  
<必要事項>

- ・フォームの問い合わせ内容に、「事業化分科会 参加希望」とご記入ください。
- ・入力内容は実際に分科会に参加する担当の方の情報をご入力ください。なお、同じ法人の中で複数お申し込みを頂く際は、お手数ですが一人一人のご登録手続きをお願いいたします。

- 9月中旬以降 事業者顔合わせ(オンサイトを予定)

- 9月以降 月2回程度のMTG
  - ・関係者間でのコミュニティの形成(ソリューションやサービスへの理解の醸成と課題の可視化)
  - ・サービスの勉強会
  - ・データ連携基盤の勉強会
  - ・データモデル、データ運用ルール、サービスデザインの検討
  - ・各種検討事項や課題を踏まえた上でのユースケースの検討

- 3月中下旬 年間事業報告